

令和5年度 諏訪市議会報告会 記録

【開催日時】 令和5年9月26日(火) 午後7時00分から 午後8時33分まで

【開催場所】 諏訪市文化センター 第1集会室

【出席議員】 【議長】 横山真 【副議長】 井上登
近藤一美 森山博美 藤森靖明 藤森綾子 岩波万佐巳 吉澤美樹郎
牛山実弦 小泉正幸 高木智子 大津学 小山博子 牛山正 伊藤浩平
(議会改革推進特別委員会 再掲)
【委員長】 吉澤美樹郎 【副委員長】 小山博子
【委員】 近藤一美 藤森靖明 藤森綾子 大津学 井上登)

【欠席議員】 なし

【議会事務局】 事務局長 藤森一彦 次長 長田一彦 次長補佐兼庶務係長 友野千咲

【傍聴者】 41名(受付カード提出者)

【報道】 3社(長野日報社・諏訪市民新聞社・信濃毎日新聞社)

【報告会で出された質疑・意見等の要旨】

A氏

Q 文化センター改修に対し、「知らない」という市民が結構多い。私は絶対反対ではないが、一呼吸おいて、市民の意見を聞きながらソフトランディングしたらいいのではないかと。その上で言うが、8月2日の臨時会で、市民第一のアンケート結果に対し、なぜあれで足りないと言うのか。考え方を教えてもらいたい。また、その考え方は新政すわ6人全員の意見であるのか。

A1 「市民が知らない」ことについて、市民から積極的に情報を取りに行ってもらわなければいけないことも一つであるし、議員それぞれが、有権者、応援をしてくれた方々へ伝えていく場を設けることも一つである。市民への周知はしていかなければいけないが、今回、「一石を投じた」ことにより職員・行政も大きく変わると思う。慎重に業務を進めながら、随時議会へも報告を上げていく、そのような格好になるのではないかと。基本設計は行われるが、その後の改修については、市民・団体からもらった意見・要望を踏まえ反映をさせていく。それはまた次の、議員の仕事であろう。

A2 「(アンケートへの回答数の)209が少ないかどうか」に対しては議論があると思うが、私は少ないと思う。新聞折込で入れて返信してもらう形式はともかく、市民の意見というのはわかるし、自由記載欄のいろいろな意見は貴重だとも発言したが、それだけの意見で議員が判断してしまうのは危険ではないか。私はいろいろな意見を聞きながら市政に反映することが議員の原点であると考えている。それは、新政すわ6人全員の意見でもある。

B 氏

Q1 まちかどトークの参加者を見ても、区長、議員、市長の後援会ばかりで、市民は全く興味がない。市民は、税金だとか医療、介護やゴミ、道路等身近にあるものは興味があるが、文化センターには興味がないのではないか。その点をどう思うか。

それから、この事業を行って、60 億円もの借金をつくることに対して、とても返していけないと思うが、借金への考え方を教えてほしい。議員も 4 年に 1 回変わるが、その辺をどう考えているのか。

A1 2015 年、山田市政の時代より議論の積み重ねがあった。その中で、議員も 1 期から 2 期、2 期から 3 期、3 期から 4 期と変わったが、情報が伝わらなかったのは、議員としての勉強不足の感も否めない。

財政面では、討論の中で「財政は将来、大丈夫か」というものがあった。行政には財政を示す 4 指標というものがあるが、臨時会では、仮ではあるが一定の数字が示され、将来負担がどうなるのかといった数字も出された。現状県内 19 市中、財政的には安定している方であるが、この事業を進めることで多少は下がるものの、将来に対する負担はクリアできるという試算であったと受け止めている。

Q2 文化センターを改修したとする。何年か経ったらまた同じような状況になって多額のお金がかかる。そういった議論はしているのか。

A2 当然、そのような話も出ている。文化遺産は保存がメインであり、なおかつ活用していく。一定の年数が来たら、費用については未知数であるが、改修をしていかなければいけない。様々な団体からも、機能面、音楽への適合性や防災の拠点等といった観点から意見・要望をもらっている。基本設計は行すが、時によれば行政は一度立ち止まるとも市長は言っている。それらも踏まえて考えていきたい。

C 氏

Q プロポーザル型設計の広報は、「提案してください」と業者に言っているだけで、諏訪市が市民の意見を聴いて何をしたいのかわからない。何も考えていないのではないかという印象である。これでは、何年もそのままズルズルいってしまう。

A より優れた企画を提案してもらうのがプロポーザル。あくまで今回認めたのは基本設計に対するもの。その後、また意見を聞きながら、反映できる、できない等を整理していく段階となる。

D 氏

Q1 文化センターは鉄筋コンクリート造り。建築基準法に依れば、かぶり厚さ、鉄筋から外壁までの厚さが最低 2 cm 以上ないといけない。2cm 以上ないから外壁が剥離し落下している。建築基準法違反の建物であるという認識はあるのか。

A1 建設当時の基準は満たしていたと理解している。外も中も、耐震も含め改修を行い、現在の基準を満たすものにするのがこの改修であろうと思っている。

先日、市も文化センターの魅力の発信として講演会を行った。入口にある守衛所の評価も含め、様々な魅力があって、保存をしていくことはすばらしいことだと教えてもらった。外壁の剥離は危険な状態であるため、改修は取り急ぎ行うべきであるということだ。

Q2 単なる建築基準法違反だけでなく、雨漏り等欠陥建物である。工事が始まったら予想外にお金がかかってしまうことを心配している。建て替えより予算がかかる、そのようなことがあってはならない。見切り発車の感じがする。慎重にお願いしたい。

A2 当初の 28 億円から、現在 35 億円という金額が示されている。基本設計をして、もしかすると 35 億円を超過することもあるかもしれない。その時は、「何が必要で、何を削るのか」、

「市民の皆さんの意見が反映されるのか、されないのか」といった部分も含め、議員が議論を積み重ねてほしいと思っている。

E氏

Q 機能をどのように改修、対応していくのか、非常に疑問。いいものを大事に使う、古いものを有形文化財として保存していくことは大事。ただ構造物でなく、その場所で市民が何を発信できるのかも大事。音楽団体の中には、文化センターで演奏するという考えがない。芝居にしても仕掛ける人がいない。使えるものは主に講演会とかだけ。本当に、市民が発信できる場所、色々なパフォーマンスを自信を持って、市民以外、海外に向かって発信できる場所が欲しい。文化財として大事なことはわかるが、その中身も考えてほしい。意見なので回答不要。

F氏

Q1 昔から市民の声を聴くという概念が議会と市長にない。その概念がない中で、「改修ありき」というのが疑問。今回このような展開になったから説明会を行う。何故、もともとやらないのか。何故議会が市民に伝える努力をしないのか。当選した地域以外に説明はしないのか。何故、今更聴くようになったのか。

また、この場に子育て世代の若い人がいない。子ども、孫たちが使う建物なのに、この議論の中に、将来の子どもたちへ残したいという思い入れの意見が全くでてこない。若い人たちにどういふものを残してやろうか、そういう思いをさせる議論が一切見えてこない。

若い人がいない、興味がないのは市長なり議会の発信、魅力ある諏訪を皆で変えようという意欲がないからだと思う。議会として、どう思っているのか。

A1 この案件があったから議会報告しているわけではない。これ以前も以降も、議会では「議員と語っちゃオ！！」などで、報告だとか対話をしている。これっきりでこの案件を済ますのではなく、他の案件についても常に情報を公開していく、これは私たち認識は同じ。次の「語っちゃオ！！」は街角トークのような形で、色々な議員と話ができるような機会を設けたらと考えている。私たち議員の姿勢というものを改めて見直しをしていきたい。

Q2 若い世代にどのように発信していくかを教えてもらいたい。

A1 少子高齢化で人口減少していて、優秀な若い人は大学に行って戻ってこないこともある。地域を担う次世代の子どもたちがいるので、子育て世代の方々は心配もあると思う。語れるような場所を設けたい。責任を持てる諏訪市へしていかなければならないと思っている。

【アンケートに記載された意見(明らかな誤字を除き原文をそのままに掲載しています)】

- ・毎日の新聞報道や身近なニュース、友人との対話の話題等に常に関心を持っています。現在の市議の皆様活躍に期待。
- ・20年先、30年先を考えて議員の皆さんに動いていただきたい。
- ・こういう機会は必要と思う。しかし不透明感は否めない。
- ・せっかくな質問、指摘が出ているのに、議長の答弁はずれてます。ちゃんと「ど真ん中」を教えてください。
- ・具体的に市民に対しての意見集約ができていない、新聞に入れてのアンケートは特定の人だけで、特に若い方々の意見が反映されていない。借金がふえることをしっかり報告すべきだと思います。負の遺産を子ども達に残していいか不安です。
- ・市民との対話を。
- ・レベル低すぎ(議員、市)コンサル入れたら。
- ・迷信多すぎ(文化センターの文化的価値は本当か?どのくらいか?)

- ・諏訪市を文化都市とするのか？文化的リソース少なすぎる。⇒「東洋のスイス」目指すは！
⇒方向合わなければ無くせば。
- ・大手民間企業の力を借りたら？
- ・市として生き残りをかけてください。
- ・文化センター改修の検討が遅れたために、建設費が極端に上がってしまった。
- ・東洋バルブ跡地利用のための寄付金を募った時代があったと聞かすが、基金はどうなったか、今後はどうしていくか、広報していただきたい。
- ・沢山このような機会を望みます。
- ・広域避難所だが、地震の時は使えないと知り驚く。その点で言えば、早期の改修を希望する。
- ・このような説明会は、参加者がいつも同じ顔ぶれ。
- ・市民に説明するとはどういうことか。市民にはそれぞれ思いがある、今日の発言は一部である。
- ・原案に反対の理由が納得できない。ここで駅周辺一体的開発が止まれば諏訪市は今後何十年も活性化ができないと思う。とても心配している。ぜひ開発は止めないでほしい、今がチャンスである。議員も勇気をもって、未来の諏訪を考えてほしい。
- ・しっかりしろ。
- ・お疲れさまでした、よい会だったと思いました。引き続き頑張ってください。
- ・文化センターの件のアンケートは、各地区の回覧板でアンケートをとることはできなかったのか？アンケートの数が少なすぎて参考にならない。
- ・古い建物へ新しい機能を色々取り入れることは無理があるのでは？
- ・古い建物の保存は保存方法を検討、新しい機能を持った建物の建設を考えることは可能か？二つに分けて考える。
- ・文化センターの改修については可決された以上、アンケートにあった知らない、反対という市民に対しても良く理解いただけるような運営をご依頼し、後世においても改修して良かったと言われるよう宜しくお願い致します。
- ・今日の閉場時間8:30というのは短すぎると思います。もっと質問時間を。
- ・こんな大きな借金を市民に(だけではないが)負わせる判断はもっとしっかり市民に示してからにして欲しい。
- ・市民が選挙で支持して議員になっているので、重要議案は市民に開示周知させるのが議員であります。コロナ禍で約4年間このような機会がなかったのも事実です。この事例を機会に市民への開示を検討していただきたい。
- ・議会の内容はある程度理解できましたが、コンパクトシティに向けての全体構成と財源確保手段のトータル事業案説明があれば良かったと思う。
- ・議会とトークしてほしい。
- ・ご苦労様です。
- ・諏訪市を少しでも良くしたいと思う気持ちは皆一緒だと思います。議論をつくしていただく今の姿勢を大切にいただいて、バランスのとれた市政を作っていただきますよう宜しくお願い致します。

【参考】

参加者内訳(受付カード提出者)

| 男 | 女 | その他 | 計 |
|----|---|-----|----|
| 35 | 6 | 0 | 41 |

| 上諏訪 | 豊田 | 四賀 | 中洲 | 湖南 | その他 | 計 |
|-----|----|----|----|----|-----|----|
| 20 | 5 | 8 | 3 | 2 | 2 | 40 |

| 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 0 | 0 | 0 | 1 | 11 | 18 | 10 | 0 | 40 |

※地区名・年代については、無回答の方がいるため、受付カード提出者数と必ずしも一致しない。

アンケート内訳(アンケート提出者)

| 男 | 女 | その他 | 無回答 | 計 |
|----|---|-----|-----|----|
| 28 | 5 | 0 | 1 | 34 |

| 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 0 | 0 | 0 | 1 | 11 | 15 | 7 | 0 | 34 |

【参加のきっかけ(複数回答可)】

| 友人 | 広報すわ | ホームページ | 新聞報道 | 公式LINE | ポスター | その他 | 計 |
|----|------|--------|------|--------|------|-----|----|
| 9 | 7 | 2 | 12 | 3 | 0 | 10 | 43 |

- ・議員・区に誘われて
- ・議会事務局からの案内
- ・地区からの指示
- ・郵送・DMにて
- ・区長への案内

【議会だよりについて】

| いつも読む | たまに読む | 知っているが読んでいない | 知らない | 計 |
|-------|-------|--------------|------|----|
| 12 | 16 | 3 | 3 | 34 |

【傍聴経験について(複数回答可)】

| ある | | | ない | 計 |
|----|----------|---------|----|----|
| 議場 | かりんチャンネル | YouTube | | |
| 12 | 2 | 2 | 19 | 35 |

【今後の傍聴希望】

| はい | いいえ | 計 |
|----|-----|----|
| 28 | 5 | 33 |

※複数回答可能な設問や、項目ごと無回答の方がいるため、アンケート提出者数と必ずしも一致しない。